

CONTENTS

●特集 1

米国農畜産業の見通し ～2026年米国農業需給観測会議から～

●特集 2

食肉加工品生産・流通・物流実態調査報告(ドイツ) 概要版

●窓

第125回 杉本食肉産業株式会社
代表取締役社長 杉本 匡彌
「お肉で幸せと感動をお届けするために」

●業界をめぐる動き

- ・令和8年春の勲章伝達式
- ・5月役員会の開催について
- ・総会の開催について
- ・令和7年度資材の共同購入事業及びリース事業の実施状況について
- ・関係省庁からの情報提供などについて(会員組合員宛配信情報)
- ・食肉科研(KAKEN)コラム #126

●ひろば

第120回 株式会社大創フーズ

●海外情報

メキシコ 25年の豚肉消費量は堅調に推移、26年も前年比で増加見込み



内容をちょっと読み



SPECIAL
EDITION

特集 1

米国農畜産業の見通し ～2026年米国農業需給観測会議から～

調査情報部 平石 康久 畜産経営対策部 菊入 真裕

1. はじめに

米国農務省(USDA)は、2026年2月19・20日の2日間にわたり、今後の米国農業の動向を公表する「2026年農業需給観測会議」(以下「アウトルック会議」という)をワシントンDCに隣接するバージニア州アーリントンで開催した。アウトルック会議は今後の米国農業の動向を見通すものとして毎年開催されており、今回は通算102回目の開催となった。ロリンズ農務長官は今年の講演の中で、アウトルック会議はUSDAがどのような見通しを立てているかを関係者と共有する、市場分析では最も信頼すべき基準である「ゴールドスタ

ンダード」と評している。会議は対面・オンラインを併用して行われ、同国の農業関係者や政府関係者が多数参加した。

本稿ではアウトルック会議の中から、ロリンズ農務長官による講演や、品目別発表を踏まえた同国の畜産をめぐる情勢や需給見通しなどについて報告する。

なお、単位の換算には、1ポンド=0.4536キログラム、1エーカー=0.4047ヘクタールを使用した。また、本稿中の為替レートは、1米ドル=160.88円(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社「月末・月中平均為替相場」の2026年3月末TTS相場)を使用した。

続きは定期購読で!

定期購読のお問い合わせ

日本ハム・ソーセージ工業協同組合 総務部

TEL: 03-3444-1211 FAX: 03-3441-8287 E-mail: ask@hamukumi.or.jp